

## ■高齡化社会への対応

近年、我が国社会の高齡化は、急速に進行していますが、その中であって全国より早いテンポで高齡化が進んでいる本県としては、早目に対応策を用意していく必要があります。

### ●老人福祉対策の充実

老人やひとり暮らし老人などの増加に対応し、すべての老人が生きがいのある生活を送ることができるよう、在宅福祉の充実と心の通った温かい施策の推進を基本に、地域社会における理解と協力を深めながら、老人福祉対策の充実をはかります。

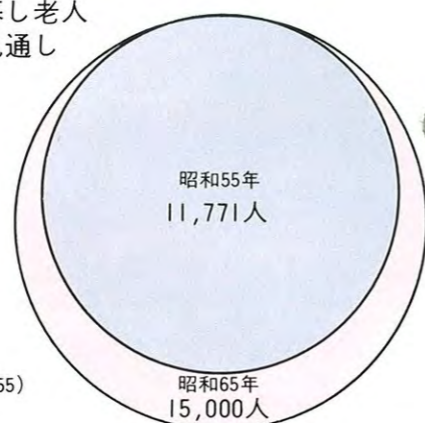
#### 主要な方策

- 生きがい対策（老人クラブ活動の促進、生産活動への参加促進「老人と若い世代との集い」の拡充、高齡者大学講座等の開設、大規模年金保養基地の建設促進）
- ねたきり老人、ひとり暮らし老人対策（家庭奉仕員及び老

人介護人の派遣事業の強化、ねたきり老人短期保護事業の充実）

- 老人福祉施設の整備（老人福祉センター、特別養護老人ホームの充実整備）
- 健康と医療対策（健康診査の受診率の向上促進、老人保健学級の育成）

#### ひとり暮らし老人 現況と見通し



### ●高齡者雇用対策の推進

高齡化社会の進展に対応し、高年齢労働者の雇用の安定拡大をはかります。このため、企業に対し、高齡者のもつ経験と技能を有効に生かす道を開くよう促すとともに、定年延長の促進や職業訓練の充実、各種援助措置の活用により、高齡者の雇用の安定と就職の促進をはかります。

#### ● 要な方策

- 雇用機会の拡充と安定確保対策（高年齢者雇用率制度の積極的活用、特定求職者雇用奨励金等の各種援助制度の活用、高年齢者向け職業訓練科目の設定及び機動的訓練の実施、人材銀行、高年齢者職業相談室の拡充、公益法人熊本県高齡者雇用開発協会〈仮称〉の設立援助と育成、シルバー人材センター〈仮称〉の設置援助）
- 定年延長の促進

